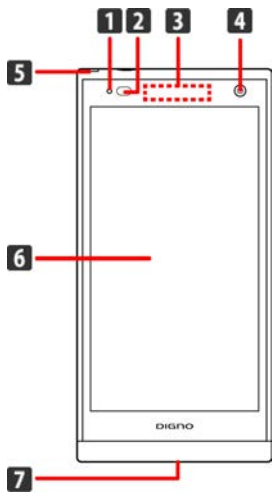


ご利用にあたって

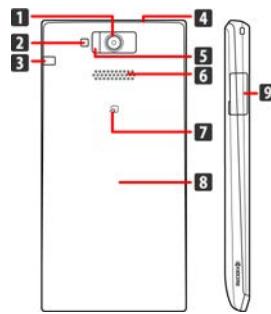
各部の名称とはたらき.....	6
USIMカードについて.....	7
内部ストレージ/microSDカードについて.....	10
バッテリーを取り付ける/取り外す.....	14
充電する.....	15
防水/防塵性能について.....	17
電源を入れる/切る.....	18
タッチパネルの使いかた.....	18
初期設定について.....	19

各部の名称とはたらき

本体について




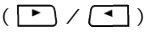






名称	説明
1 着信／充電LED	本機の状態を、ランプの点灯／点滅でお知らせします。
2 明るさ／近接センサー	周囲の明るさを検知したり、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
3 受話部（スマートソニックレシーバー）	相手の声が聞こえます。
4 フロントカメラ	自分の顔などの撮影を行います。
5 ストラップホール	ストラップを取り付けます。
6 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
7 送話口	自分の声を相手に伝えます。



名称	説明
1 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
2 ライト	撮影時などにライトを点灯します。また、懐中電灯のように利用できます。
3 ワンセグアンテナ	ワンセグを視聴するときに伸ばします。
4 3.5mmイヤホン端子	イヤホンを接続します。
5 赤外線ポート	赤外線通信を利用し、データを送受信します。
6 スピーカー	着信音や、スピーカーホンで通話中の相手の声などが聞こえます。
7 FeliCaマーク	おサイフケータイ®利用時に、マークをリーダー／ライターにかざします。
8 バッテリーカバー	バッテリーカバーを開けてバッテリーやUSIMカード、microSDカードの取り付け／取り外しをします。
9 外部接続端子	ACアダプタ（別売）、USBケーブル（別売）を接続します。

キーについて



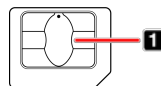
名称	説明
1 電源キー ()	ディスプレイを消灯／点灯します。 長押しで携帯電話オプション画面を表示します。
2 音量大／小キー ()	音量を調節します。 ディスプレイ消灯中に  (音量大キー) を長押しですぐこえが起動します。 ¹  (音量小キー) 長押しでマナーモードのON/OFFを設定します。
3 戻るキー ()	前の画面に戻ります。キーボードを表示中は  が表示され、タップするとキーボードを閉じます。
4 ホームキー ()	ホーム画面が表示されます。 ²
5 履歴キー ()	最近使用したアプリケーションが表示されます。
1 セキュリティの 画面のロック で なし もしくは スライド を設定している場合	
2 上向きにドラッグ／フリックすると、すぐ文字やGoogle検索など、設定したアプリケーションを起動できます。	

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- ・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- ・USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- ・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・解約などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- ・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・USIMカードやPHS電話機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、**お問い合わせ先**までご連絡ください。
- ・USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。



1 IC部分

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

バッテリーカバーを取り外す



- ・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

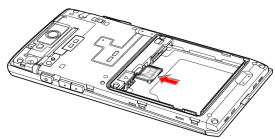
バッテリーを取り外す



- ・○部（ツメ）に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

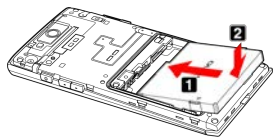
USIMカードを取り付ける



- ・ツメに指をかけたレイをまっすぐに図の位置まで引き出し、トレイの上にIC面を上にしてUSIMカードをのせ、トレイとUSIMカードを奥まで押し込みます。トレイのツメとUSIMカードの切り欠きの位置を合わせてのせてください。
- ・USIMカードの挿入位置（中央）にご注意ください。

4

バッテリーを取り付ける



- ・バッテリーと本機の金属端子が合うように**1**の方向に差し込んでから、**2**の方向にはめ込みます。

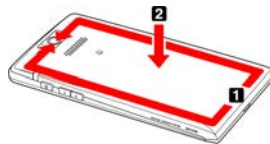
5

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を**1**の方向になぞり、**2**の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

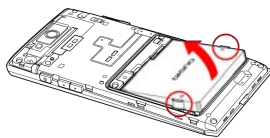
バッテリーカバーを取り外す



- ・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

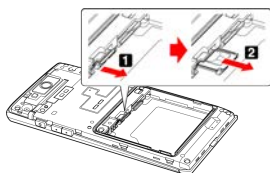
バッテリーを取り外す



- ・○部（ツメ）に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

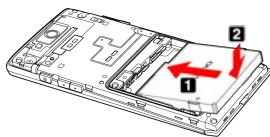
USIMカードを取り外す



- ・レバーを**1** 矢印方向に引き、USIMカードを**2** の方向に引き出します。
- ・USIMカードを引き出したあとは、レバーを元の位置に戻してください。

4

バッテリーを取り付ける



- ・バッテリーと本機の金属端子が合うように**1** の方向に差し込んでから、**2** の方向にはめ込みます。

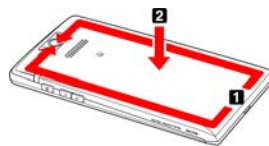
5

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を**1** の方向になぞり、**2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



内部ストレージ／microSDカードについて

本機は、microSDカードに対応しています。

本機は最大64GBまでのmicroSDカードに対応しています。ただし、すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

また、撮影した静止画や動画などのデータを保存する場所として、内部ストレージも利用できます。

保存領域について

本機には本体メモリと内部ストレージの2種類の保存領域があります。本体メモリと内部ストレージ、microSDカードの機能は次のとおりです。

種類	機能
本体メモリ	システムデータやアプリケーションがインストールされています。
内部ストレージ	撮影した静止画／動画や、メールの添付データなどが保存されます。パソコンと接続して、データをやりとりすることもできます。 ¹
microSDカード	撮影した静止画／動画や、メールの添付データなどが保存されます。パソコンと接続して、データをやりとりすることができます。画像や音楽ファイルなどを保存すると、本機で利用できます。 ¹

¹ データのやりとりについて詳しくは「[パソコンとUSBで接続する](#)」を参照してください。

microSDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

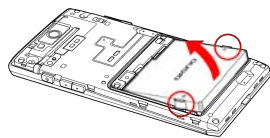
バッテリーカバーを取り外す



- ・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

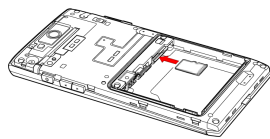
バッテリーを取り外す



- ・○部（ツメ）に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

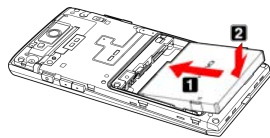
microSDカードを取り付ける



- ・端子面を下にして、microSDカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。
- ・microSDカードの挿入位置（右側）にご注意ください。
- ・microSDカード以外は取り付けしないでください。

4

バッテリーを取り付ける



- ・バッテリーと本機の金属端子が合うように**1**の方向に差し込んでから、**2**の方向にはめ込みます。

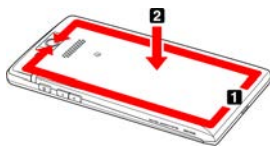
5

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を **1** の方向になぞり、 **2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



microSDカードのマウントを解除する

microSDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面で (シンプル) (設定)

2

ストレージ



3

SDカードのマウント解除 OK



項目名の表示が **SDカードのマウント解除** から **SDカードをマウント** に切り替わり、microSDカードのマウントが解除されます。

microSDカードを取り外す

必ずmicroSDカードのマウントを解除した状態で行ってください。

・microSDカードのマウント解除については、「[microSDカードのマウントを解除する](#)」を参照してください。

1

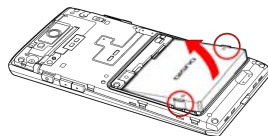
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

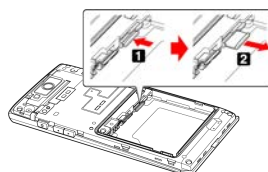
バッテリーを取り外す



・○部(ツメ)に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

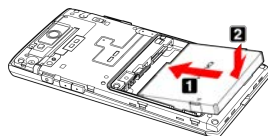
microSDカードを取り外す



・microSDカードを **1** の方向に押し、指を放し、 **2** の方向に引き出します。

4

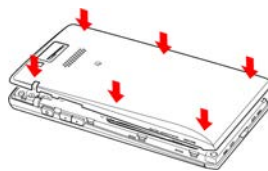
バッテリーを取り付ける



・バッテリーと本機の金属端子が合うように **1** の方向に差し込んでから、 **2** の方向にはめ込みます。

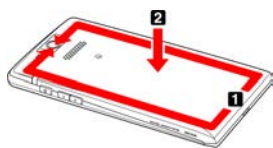
5

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を **1** の方向になぞり、 **2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる





microSDカードをフォーマットする

市販のmicroSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

- ・フォーマットすると、microSDカード内のデータがすべて消去されます。他の機器で使用したmicroSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- ・フォーマットは、充電しながら行うか、バッテリーが十分に充電された状態で行ってください。

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

ストレージ



3

SDカード内データを消去




4

SDカード内データを消去



5

すべて消去

 microSDカード内のデータがすべて消去されます。

! microSDカード利用時のご注意

データについて

microSDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、バッテリーを取り外したりしないでください。

バッテリー残量について



バッテリー残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

microSDカードの取り扱いについて

microSDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

内部ストレージをフォーマットする

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

ストレージ



3

内部ストレージ内データを消去




4

内部ストレージ内データを消去



5

すべて消去

 内部ストレージ内のデータがすべて消去されます。

バッテリーを取り付ける／取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

バッテリーを取り付ける

1

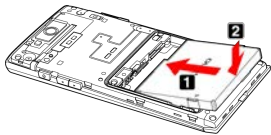
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

バッテリーを取り付ける



・バッテリーと本機の金属端子が合うように**1**の方向に差し込んでから、**2**の方向にはめ込みます。

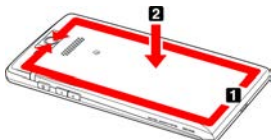
3

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



4

バッテリーカバーの外周を**1**の方向になぞり、**2**の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



バッテリーを取り外す

1

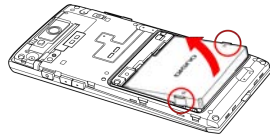
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

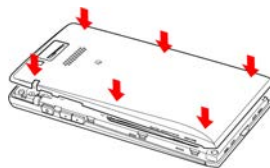
バッテリーを取り外す



・○部(ツメ)に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

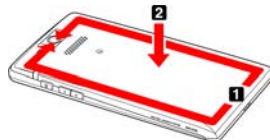
3

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



4

バッテリーカバーの外周を**1**の方向になぞり、**2**の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



⚠ バッテリー利用時のご注意

保管について

バッテリーを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、バッテリーが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度充電を行ってください。

膨れについて

バッテリーの使用条件によって、寿命が近づくにつれてバッテリーが膨れることがあります。安全上問題ありません。

交換について

バッテリーは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しいバッテリーをお買い求めください。

汚れについて

バッテリーや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

リサイクルについて

環境保護のため、不要になったバッテリーは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターまたはリサイクル協力店にお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。

充電する

必ず、バッテリーを本機に取り付けた状態で充電してください。

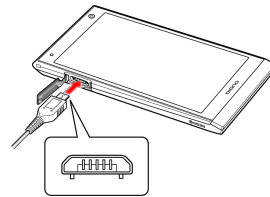
ACアダプタで充電する

ACアダプタ（別売）を使用して充電します。

- ・本機を充電するには、ACアダプタをご使用ください。

1

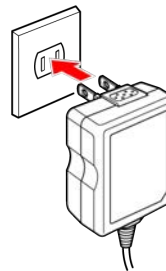
外部接続端子キャップを開け、ACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む



- ・microUSBプラグのコネクタを持って、プラグの向きに注意し、図のようにまっすぐ差し込んでください。

2

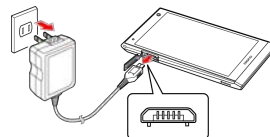
家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込む



- ⚡ 充電が始まると、本機充電LEDが点灯します。充電が完了すると、本機充電LEDが消灯します。

3

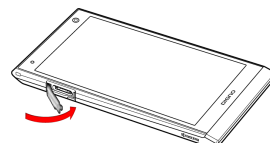
充電が完了したらACアダプタを外す



- ・ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、ACアダプタのmicroUSBプラグをまっすぐ本機から抜きます。

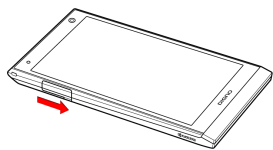
4

外部接続端子キャップを閉じる



5

矢印の方向になぞり、外部接続端子キャップが浮いていることのないよう確実に閉じる



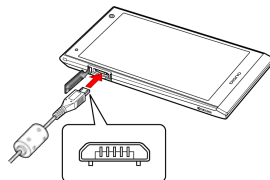
パソコンと接続して充電する

USBケーブル（別売）を使用して充電します。

- ・必ずパソコンの電源を付けた状態で行ってください。
- ・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

1

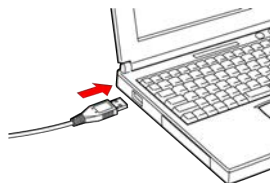
外部接続端子キャップを開け、microUSBプラグを差し込む



- ・microUSBプラグのコネクタを持って、プラグの向きに注意し、図のようにまっすぐ差し込んでください。

2

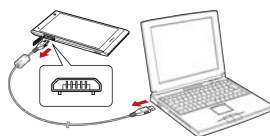
パソコンにUSBプラグを差し込む



🔊 充電が始まると、本機充電LEDが点灯します。充電が完了すると、本機充電LEDが消灯します。

3

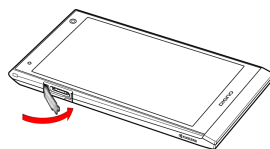
充電が完了したらUSBケーブルをパソコンと本機から抜く



- ・microUSBプラグをまっすぐ本機から抜きます。

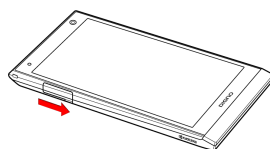
4

外部接続端子キャップを閉じる



5

矢印の方向になぞり、外部接続端子キャップが浮いていることのないよう確実に閉じる



防水／防塵性能について

本機は、IPX5相当、IPX7相当の防水性能およびIP5X相当の防塵性能（外部接続端子キャップ・バッテリーカバーが完全に装着された状態）（当社試験方法による）を備えています。

水抜きの手順

本機に水滴が付着したまま使用すると、送話口・スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。また、隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、下記の手順で本機の水分を取り除いてください。

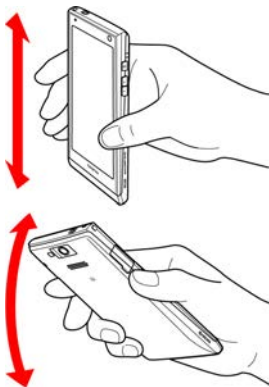
1

本機表面の水分を繊維くすの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る



2

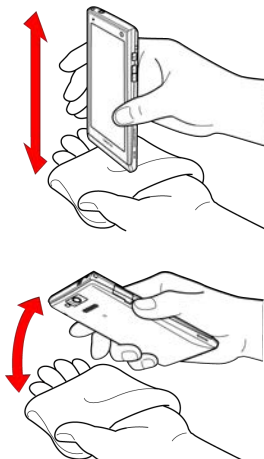
本機をしっかりと持ち、水が出なくなるまで矢印の方向に振る



- ・ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
- ・ 本機が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

3

繊維くすの出ない乾いた清潔な布などに本機を軽く押し当て、送話口・スピーカー部などの隙間に入った水分を拭き取る



4

本機から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる


水抜きについて

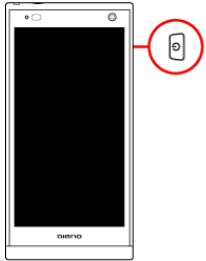
水抜きを行ったあとでも、本機に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。


電源を入れる／切る

電源を入れる

1

 (長押し)




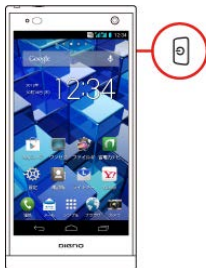
 画面ロック解除画面が表示されます。

- ・はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動します。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。
- ・電源が入らず、充電LEDが黄色に点滅したときは、バッテリー残量が不足しています。しばらく充電してから電源を入れてください。

電源を切る

1


 (長押し)



2

電源を切る  



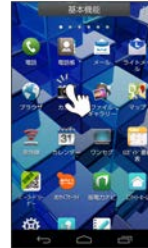
 電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



初期設定について




はじめて電源を入れたときは、「はじめに」画面（初期設定の開始画面）が表示されます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

次へ




- ・以降の初期設定を省略するときは、**キャンセル** をタップします。
- ・以降の設定は、ホーム画面で  (シンプル)  (アプリ一覧)  (はじめに) で行うこともできます。

2

次へ



3

フォントサイズを選択  **OK**




4

設定する




・デイリーステップ設定（手順4）を省略するときは、**スキップ**をタップします。

5

デイリーステップの各項目をすべて設定  **OK**



6

今後、起動時に初期設定画面を表示するかどうか選択  **完了**



 すべての設定が完了します。